

### 救済活動 in 能登

救援物資のお届けと炊き出し

2024年元日、能登半島にて大地震が起こりました。人々の心の痛みは大きいですが、このことをきっかけに、NPO法人ホープ in 石川での働きが本格的に始まりました。人々の痛みの大きさよりも神の偉大な恵みと希望をお届けしていく準備に取り掛かっています。

Noto Helpの団体を内灘で立ち上げたのが2023年の2月でした。様々な事業を行えるように立ち上げ、災害支援もその働きの一つです。その時は、石川県でこの災害支援を行うとは誰も思っていませんでした。様々な団体と協力しつつ、まずは被災地でのニーズを聞きながら救援物資をお届けしている毎日です。内灘町のほのぼの湯で行われた炊き出しに石川ホープインターナショナルスクールの子どもとスタッフも参加することができ、子どもが被災支援に関わる良い機会になりました。



## 内容:

救済活動 in 能登 PAGE 01

光塩ネットワーク
PAGE 02
IHI(石川ホープインター
ナショナルスクール)
PAGE 02

#### 支援金振込先

北國銀行 トクヒ・ホープ 店番125 **1)心のケア** 普通59049

2) 光塩ネットワーク普通57016

3)石川ホープ インターナショナルスクール 普通51754 4)全事業

ゆうちょ銀行 記号13170 21316581







# 光塩ネットワーク

穴水町炊き出し

光塩ネットワークとは、地域への配慮という使命に応えるために、信者と教会を結びつけることを目的としている。2023年11月から「ヒカリ食堂」が金沢市で始まりました。子ども居場所と地域社会貢献活動をしていきたいと思っています。

災害支援活動としては、1月3日、光塩ネットワークは被災地で物資を配布しました。1月19日から毎週2回穴水町でのとふれあい文化センターで炊き出しをしています。被災地で温かいご飯とイェスの愛が届けられますように。



#### IHI(石川ホープインターナショナルスクール)

IHI(石川ホープインターナショナルスクール)は2023年から プレオープンしています。最初は3家族、4人の子どもで始まり ましたが、様々な経緯を経て、今は主に2家族、3人の子どもで 続けています。

2024年は、ご家庭の事情により、1家族がしばらくの間、海外に行かれ、定期的にオンラインで授業を続けていく予定です。その間、IHIに残る子どもは1人となりますが、願わくば一緒に学ぶ友達が与えられるように、また、それぞれの場所で学ぶ子どもたち、ご家庭が守られ、神の恵みの中で子どもたちが健やかに成長できるように、お祈りください。

この希望は失望に終わる ことがありません。 なぜなら、私たちに与え られた聖霊によって、神 の愛が私たちの心に注が れているからです。

ローマ人への手紙 5:5



〒920-277 石川県河北郡内灘町 千鳥台3-13







